

遠隔出力抑制を施した狭義パワーコンディショナについて

一般財団法人 電気安全環境研究所
電力技術試験所 パワーコンディショナ試験センター

平成26(2014)年12月18日に経済産業省より、新たな出力制御システムによる再生可能エネルギーの導入拡大策や「再生可能エネルギーの最大限導入に向けた固定価格買取制度の運用見直し等について」が示され、平成27(2015)年1月26日に改正された省令が施行されました。

省令の改正に伴い遠隔出力抑制に対応出来るパワーコンディショナ(以下、PCS とする)の導入が求められることとなり、JET 認証を取得している製品において、狭義のPCS については部分変更にて取扱うことといたします。

ソフト変更のみで出力抑制を行う場合は次の掲げる申請書及び資料を2部ずつ添付し申込みを行って下さい。

- ・部分変更届(認証番号ごとに申込み願います)
- ・認証証明書記載事項変更届(登録型番等を変更する場合に提出願います)
- ・~~複本証明書等発行請求書(認証証明書の最新版を請求願います)~~

2018年4月1日以降のお申込分につきましては、認証書記載事項変更届のお申込みを頂いた場合には、認証証明書(最新版)を必ず発行することに変更されることになりました。

そのため、複本証明書等発行請求書(認証証明書の最新版を請求願います)のお申込みについては不要となります。

- ・部分変更の申込み時に必要な資料

- ① 出力抑制機能の動作原理及びシーケンス等が解る資料
- ② 試験を実施したデータ

- a) 出力抑制機能確認：

- ・100%出力から0%出力及び0%出力から100%出力に抑制指令を変化させた際にそれぞれ到達する時間が解る波形
- ・50%抑制時における出力電力の精度が解る波形
- ・リモコンケーブルを抜いた際のPCS の挙動についての波形

- b) 四要素(OVR, UVR, OFR, UFR)

- c) 単独運転防止試験1：

受動+能動, LCR+回転機負荷, PQ バランス±5%の9ポイント

- d) 復電後の一定時間投入阻止試験1

- e) 電圧変動に対するFRT 試験(瞬時停電/瞬時電圧低下)：

単相機器；系統電圧：101V

瞬時電圧低下：0%及び20%，52V・進み位相41°

投入位相角：0° 及び90°

三相機器；系統電圧：202V

瞬時電圧低下：0%及び20%，任意の1相を基準相，Y結線及びΔ結線，位相変化

投入位相角：0°，45° 及び90°

- f) 周波数変動に対するFRT 試験

- g) 瞬時電圧低下試験(FRT 機能を持たない機器)

注 b) 及び d) は、工場出荷整定値のみの確認でもよい。

b) から g) は、出力抑制を効かせた状態で100%出力(50-60Hz)。